

健康のよろこび
働くよろこび
社会参加のよろこび

よろこび

第94号

(令和4年10月31日発行)

公益社団法人登別市シルバー人材センター

発行責任者 松橋 學

編集委員会 / 〒059-0003 登別市千歳町4丁目5-90 TEL.0143-88-0880(代)
<https://www.noboribetsusjc.or.jp>

○ごくろうさん

今日の笑顔も

無事故から

第18班

高橋

義昌

会員



「秋明菊」秋の日差しに明るい色彩が奏でるように
風にそよぐ (職員・東條ますみさん宅)

◎表紙カバースペースは会員の皆さんに開放しています。
季節の情景など、ジャンルは問いません。自慢のショットに
簡単なコメントを添えて編集部までお寄せ下さい。掲載分には
薄謝進呈いたします。

ススキが一面に広がる原野 遠くに来馬岳



厚生労働省依託事業
令和4年度高齢者活躍人材確保育成事業

剪定講習会

北海道シルバー人材センター連合会 主催

基礎知識と実技を学ぶ

○守ろう作業基準 生かそう体験で 目指そう事故ゼロ

第20班 松井 元司 会員



講師 鮫島宗俊氏

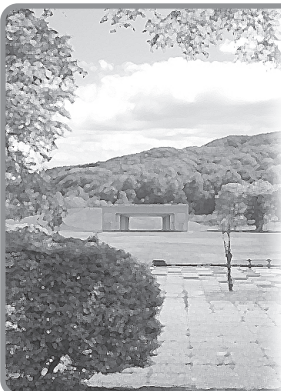
北海道シルバー人材センター連合会主催の剪定講習会が8月23日(火)午前9時30分から午後3時30分まで登別市クリニックセンターで開催されました。

講師には札幌市の樹木医・鮫島宗俊氏を招き、剪定の基本的な知識と実技を目的とした講習会となりました。

講習内容は剪定・整枝の基礎知識、花木の剪定など。講習にあたって「剪定とは」基本を守って自分の個性を活かす。全体を見てどのような型にするか等、参加者に問いかけていました。参加者は5人でした。

独自事業のアイデア募集

就業開拓チームでは、事業の拡大・多様化を図るため、独自事業を検討しています。会員の皆さんのアイデアを募りますので様々な提案をお願いします。
※締切り：11月30日。 ※詳しくは、お知らせ(皆さんと創る「独自事業」について)を、ご覧下さい。



互助会主催パークゴルフ大会

コースのコンディション悪く 大抽選会に変更

今年度互助会主催のパークゴルフ大会が7月16日(土)に岡志別の森運動公園において開催予定でしたが、早朝からの天候不良でコースの状態が悪いため、止むなく中止となりました。

しかし33人の参加者の皆さんと大抽選会を開催し、大いに盛り上がりました。

悪天候の中参加された皆さんお疲れ様でした。



○ だれのため “あわてず” “焦らず” は きみのため

第14班 吉田 伸吾 会員

包丁研ぎ講習会

7月22日(金) 午前10時から
登別市民会館

以前より会員から要望のあった「包丁研ぎ講習会」を磯貝久雄会員を講師に、参加者7人で開催されました。砥石と包丁の角度などの説明後、実践に入り研いだ包丁に削りカス（カエリ）がついたなら上手に研げた証拠との事。今は便利になり、簡単に出来るものもありますが、砥石で研ぐと切れ味が長く持つそうです。参加者全員怪我なく持参の包丁を研ぎ上げ、講習会を終了しました。

講師の磯貝会員



講師の講義を真剣に聞き入る受講者

技能講習

草刈り講習会

8月19日(金) 午前10時から
鉄南ふれあいセンター
旧ニナルカ会館敷地

今年度予定していました2回目の草刈り講習会が菖蒲機械の菖蒲宏さんが講師として今回は14人が参加、午前中は機器の取扱いと整備、午後からは操作実習が行われました。暑い日差しにも拘らず講師から熱心に指導を受け、大変ご苦労さまでした。この講習のノウハウを早速就業に活かしてみてもは如何でしょうか。



講師・菖蒲宏氏



ふれあいセンターでの講義



午後からの実習

剪定講習会

9月27日(火)
午前9時30分から
登別市クリンクルセンター



講師の舞良会員

今年度2回目の剪定技能講習会が9月27日(火)午前9時から登別市クリンクルセンターにおいて14人の会員が参加して開催されました。講師の舞良会員より庭木の管理と手入れについて実技指導を受け、参加者は熱心に受講しました。

○老の身で 急ぐ一歩が 事故のもと

○慣れた作業 だけど危険は目の前に ルールを守って安全作業 第17班 福永紗智子 会員

第18班 高橋 静子 会員

第3回 理事会報告

令和4年7月29日(金)
鉄南ふれあいセンター 3Fホール

- 議題
- ・報告第1号 正会員の入退会について
 - ・報告第2号 令和4年度4月～6月の事業運営状況報告・監査報告について
 - ・報告第3号 令和4年度第1四半期三役の職務執行状況報告について
 - ・報告第4号 各部会並びに安全就業委員会の協議結果について
 - ・議案第1号 表彰受賞の該当者について
 - ・議案第2号 永年継続賛助会員の感謝状等の贈呈について

以上報告4件、議案2件を審議し、承認されました。

第4回 理事会報告

令和4年9月29日(木)
鉄南ふれあいセンター 3Fホール

- 議題
- ・報告第1号 シルバー人材センター事業推進に伴う登別市の支援要請活動について
 - ・議案第1号 臨時職員取扱規定の改正(案)について
 - ・議案第2号 個人情報の保護に関する規定の改正(案)について
 - ・協議第1号 事務局体制について

以上報告1件、議案2件、協議1件を審議し、承認されました。

事務局だより

新会員のみなさんです
これからよろしく (敬称略)

- 7月入会
市川 泰子 (第8班) ※8月・9月の入会はありませんでした。
神田 俊昭 (第14班)
西野 睦夫 (第22班)

シルバー人材センター 会員募集

●女性会員大募集

★これからの入会説明会日程
9時30分から1時間程度

★基本計画の「会員入会の促進」にありますように入会促進を図るため説明会を下記の通り実施することになりました。「会員ひとり一人加入促進」運動とともに会員の口コミ・町内会活動での声かけなどを今後ともよろしく願います。

- ・11月10日(休) 登別市シルバー人材センター事務所
- ・11月22日(火) 鷺別コミュニティセンター1階会議室
- ・12月8日(休) 登別市シルバー人材センター事務所
- ・12月21日(水) 鷺別コミュニティセンター1階会議室

登別市へシルバー人材センターへの支援を要請



令和4年10月5日、松橋學理事長は松井元司副理事長、大越事業開発部会長、茨目総務部会長、草野事務局長と共に登別市へ全シ協と当センターより、シルバー人材センターの支援についての要請を行いました。

新型コロナウイルスの影響により、受注総額は減少し、会員数は官民の定年延長などの影響で減少傾向にあり、シルバー事業にとっても会員確保や就業機会確保など全般に渡って困難な状況にあると認識していますが、市内各方面からシルバー事業に対し期待が寄せられています。

登別市への要望

- (1) 公共事業の発注の確保
- (2) 国庫補助金を増額要望するために、市補助金の増額

●…世界的に異常気象が続いている。北海道には梅雨がないとの定説が覆る程、今年は雨が多く各地で農作物に多大な影響が出ているが何故か我家では枝豆と茗荷が豊作となった。(松)

●…我家には6才になるオス猫を飼っている。出身は野良さんです。油断していると、ちよくちよくイタズラされます。でも叱ることができない。(清)

●…最近、AIが非常に身近な存在になり、買い物物の精算が一瞬で完了する等便利な世の中になった。しかしまだまだ人間に頼る部分が多く残されているような気がしてならない。(佐)

●…3年に及ぶコロナ禍で社会の有りがたくなったと思っていたが、振り返ってみると実は自分の生活自体が変わった事だと気付く。コロナばかりでなく、自分の身体の老化から来る生活習慣の変化もあるのかも…。(竹)

